

明石市立大久保北中学校

第38回生

学年通信

しあせなろう

2023年

9月 26日

第107号

真っ青な晴天の中、第37回体育大会が行われました。昨年はマスゲーム発表会で、今回が初めての体育大会。少し不安なところもありましたが、本番では、練習以上の演技・競技が繰り広げられ、全体として練習や予行の時以上に一人一人が力を発揮できたと思います。演技や競技をする立場、仲間として応援する立場、係として運営する立場、いろいろな場面がありました。それぞれの場面で、中学生らしい清々しい姿、全力で挑むはつらつとした姿を見ることができました。

1・2年生の頑張りもありましたが、3年生の先輩たちはさすがでしたね。北中のリーダーとして立派にその役割を果たしてくれました。2年生はこれから、次期リーダーとしての意識を持ち、それを高めていかななくてはならない重要な役割を担います。

この取組・本番を通して自分自身が頑張ったこと、自分自身を誉めてやるべきところはたくさんあると思いますが、みんなの目に見えないところで、たくさんの人のほたらしがあったことも忘れてはいけません。特に、体育委員や生徒会執行部は、放課後に遅くまで残ってどうすればみんなが気持ちよく取り組みが行えるか、どうすればクラス・学年・学校がまとまるかなどを考えてくれていました。そのような仲間の頑張りにも目をむけて、次の自分の行動につなげていってください。一定の成果を残した体育大会ではありますが、これが本当の「成功」したといえるかどうかはこれからの生活にかかっています。この取組で良かったところと悪かったところをしっかりと整理していかなければなりません。そして、それを活かしていかなければ、表彰状やトロフィーには何の価値もありません。何度も言いますが、「行事は日常生活のためにある。」朝読書、授業への集中、チャイム前着席、給食準備、SHRや掃除など、大切にしなければならないことがたくさんあります。気持ちを入れ替えて頑張りましょう！

体育大会を振り返って

1組 ○○○○○

私が体育大会で感じた事は行事の楽しさです。勝ち負けに関係なく全員が同じ目標を持ち、1つのことに対して真剣に取り組むということはそう簡単にはできないと私は思います。それでも、クラスが体育大会を通して一致団結し、これらのことができたの



ではないかと思います。マスゲームを大縄もリレーも練習から本番まで楽しめたことがとても良かったです。中学校生活の中で初めての体育大会、私的には最高の思い出になりました。

5組 ○○○○○

練習の時はうまくいかなかったり、素早く行動できなかったこともあったけど、本番ではみんなで声をかけをしながら、失敗しても前向きに取り組めたので良かったと思いました。大縄の時は失敗した人がいても「頑張れ」と応援したり、声を合わせて一人ひとりが練習の時よりもうまく飛べていました。リレーでは、3位以内とかなに入れなくてもネガティブな発言をすることもなく、全力でみんな走っていて良いと思いました。ダンスは練習でみんな自信なさそうな感じで、あまり大きく踊れていなかったけど、本番ではみんなが心を1つに一体感があったかなと思います。私も一つ一つの動きを大きくすることを意識して踊ることができました。またダンスを楽しんでできたので良かったです。今回の体育大会でクラスのみんなの絆が深まったと思います。みんなで声をかけ合い、協力して取り組むことができたので、これからも一人一人が協力・助け合いを意識しながら良いクラスにしていきたいです。



6組 ○○○○○

全力で取り組めたし、今後につながるような行事になったと思います。なぜなら、みんなで失敗しても声かけをしたり、応援したり、1を取れた時はみんなで喜んだりして協力できたからです。この体育大会で仲間も深まったし、今までの練習のおかげで2と言う結果が取れたので、とてもうれしかったし、とても楽しかったです。けど、1位を取れなかったのはめっちゃ悔しかったので、来年はもっと頑張りたいです。文化祭では体育大会で取れなかった1位を取れるようにみんなで協力して頑張っていきたいです。



毎学ノート終了 継続は力なり

～9月26日

7冊目…④○○○○○

4冊目…①○○○○○

3冊目…③○○○○○ ⑤○○○○○ ⑦○○○○○

2冊目…④○○○○○ ⑦○○○○○